

RID 2780

茅ヶ崎ロータリークラブ週報

2022-2023 年度テーマ



イマジン
ロータリー

Painted by Kenzo Tanaka

第 63 代会長 中山富貴子
第 63 代幹事 富田 桂司

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915
メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2022 年 9 月 22 日(木) 第2986回例会 天候:晴れ 司会:安武 勝副幹事 No. 11

＝本日の例会行事＝

- ◇歌唱 「手に手つないで」「覇気あれ我クラブ」 ◇会長挨拶
- ◇幹事報告 ◇委員会報告 [3000 回記念例会実行委員会]
- ◇クラブ研修委員会卓話 水嶋 聡会員/田中賢三会員 ※水嶋会員卓話は別紙に掲載

◎感謝状授与 ロータリー米山記念奨学会より 感謝状 田中賢三君 ※写真下

スマイル報告 水嶋 聡会員

中山富貴子君&富田桂司君 先日は平賀さん、田中さん、インシエーションスピーチおつかれさまでした。また、9/17 の子供食堂も大成功でした。平賀さん、初めての奉仕活動いかがでしたか?今後も積極的なご参加宜しくお願い致します。

田中賢三君 本日、水嶋さんと僕でクラブ研修委員会卓話を分担します。よろしくお願いします。

加藤 寛君 季節の変わり目、体調には気を付けましょう。

和田幸男君 クラブ研修委員会の田中委員長、水嶋さん、卓話よろしくお願い致します。

成田栄二君 研修委員会卓話、委員長、水嶋さん、よろしくお願い致します。

澤邑重夫君 田中さん、水嶋さん、卓話よろしくお願い致します。けさ、次男が「この肉、味がしないね」と言うので、「ついに我が家にも来たか」と頭痛がしましたが、嫁さまに聞いてみたら「私のダイエットのために、味はつけてないのよ」ということで、危機は去りました。頭痛はきのうの酒が原因でした。

大筋剛久君 来月 17 日、笑点でおなじみの三遊亭小遊三師匠、春風亭昇太郎師匠らが茅ヶ崎文化会館に来るのですが、あいにく地区大会とぶつかってしまいました。地区大会を欠席するわけにはいきませんが、もし私が行方不明になっても、探さないで下さい。

(追伸 17 日は月曜日だと後から気付きました。行方不明になる理由が無くなりました)

木村信一君 笑門来福。田中さん、水嶋さん、卓話楽しみにしてます。



◎幹事報告

◆ガバナー事務所より

◇米山月間卓話者派遣について ●10/27(木)例会

●派遣者・・・米山学友 段 毛毛 (ダンモウモウ)

◇第55回 神奈川県ロータリアン親睦テニス会(上野杯)の案内

・11/8(火) 12:30集合 ・テニス会場:湘南ローンテニスクラブ ・パーティ会場:MOKI CHI

・参加料 ロータリアン…7,000円 家族・ゲスト…5,000円

◆タウンニュース

◎委員会報告

3000 回記念例会実行 [杉本会員]: 例会後に委員会を開催します

出席報告 岩井 泰会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
9/22	2986	42	40	27	1	12	70.00%	
9/8	2984	42	39+1	33	0+1	6	82.50%	85.00%

吉田恵子君 今日庭の畑のおいもほりをしました。大きなイモがたくさん取れました。子供食堂参加の皆様お疲れさまでした。田中さん、水嶋さん、卓話たのしみです。

橋本正一君 すっかり秋らしい気温となりました。皆さん、カゼなどをひかないよう、御自愛ください。

安武 勝君 田中さん、水嶋さん、卓話よろしくお祈りします。

菅野 敦君 田中さん、水嶋さん、本日は卓話よろしくお祈りします。

秋本一茂君 10月22日の茅ヶ崎サザン芸術花火に見事当選しました。みなさんはいかがでしたか？

平賀裕祥君 田中様おめでとうございます。ネクタイもお似合いでかっこいいです。

宇野雅仁君 平賀さん、田中さん、先週のインニケーションスピーチ、とても素晴らしかったです。

水嶋 聡君 本日はクラブ研修委員会として卓話させていただきます。よろしくお祈り致します。皆様に幸有れ！

[本日19件、25,000円です]



研修委員会卓話 田中賢三会員

水嶋さん、RIJYEMのお話ありがとうございました。次年度は再開されることが決定されました。これは学生にはたいへん人気がありますが、受け入れるのは様々大変な面があり、その保険としてRIJYEMが設立されたわけです。

僕は今、全国的な役として、メルボルン国際大会推進コーディネーターというのをやらせてもらっています。これは日本で一人だけです。補佐と呼ばれる人が各ゾーン・地域にいらっしやって、日本人朝食会のことなどを話し合っています。是非皆さん都合をつけて参加していただければと思います。今回は全国で2,400名の参加希望者がいるようですから、2,000人くらいは実際に行ってもらえそうです。テニスの全豪オープンの会場であるロッド・レーバースタジアムで開会式をやる予定です。

僕が世界で唯一のロータリアンではないかと思うことを話します。この間ポール・ハリスの住まいであったシカゴのカムリーバンクへ行ってきました。その前にはシカゴ・エバンストンの本部へ行ってきました。それから、財団発祥の地アトランタには百周年の時に訪ねてきました。ポール・ハリスが育ったバーモント州のウォーリングフォードという地にあるロータリー記念館へも行きました。カムリーバンクとロータリー記念館では油絵も描きました。そして、日本では米山記念館。これらを全部訪れたというのは、稀有な存在なのではないかと、ちょっと自慢に思う次第です。ポール・ハリスはやはり尊敬すべき大した人物だと思います。そして、たどり着いたのが「寛容」という言葉だったわけです。

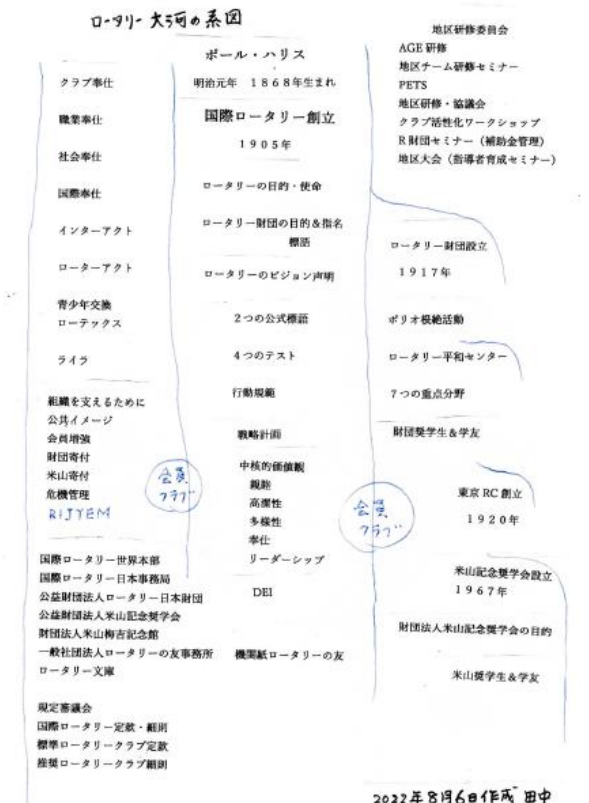
財団を作ったのはアーチ・クランプで、日本ロータリーを設立したのは米山梅吉。僕はロータリーではこの3人を尊敬しています。米山梅吉はポール・ハリスと同世代を生きた人です。彼らは少年期に苦勞して、勉学に勤しんで、そして世界へ羽ばたいたという点がすごく似ています。

今日は「ロータリー大河の系図」というのをを使って話します。図の真ん中がポール・ハリスの理念を表すところです。これらはロータリーの「寛容」という精神、哲学だと思います。左側がRIがやっていることと組織・機関です。右側が財団をはじめ、途中から入ってきたことです。左右いずれも若者を育てることに力を入れていることがわかります。

では、クラブ研修委員会が何をやるのかということを少し話させていただきます。今、ロータリーは自由度が高くなっています。それを受け入れていかないと、会員のためになっていかないのではないかと考えています。よい伝統は守りつつ、改革すべてところは改革してゆく。ですから、茅ヶ崎RC細則の見直しも図ろうということで、茅ヶ崎湘南・中央RCの細則、RIの推奨クラブ細則を集める事から始めています。新会員オリエンテーションの手引きのアップグレードも、昨年から引継ぎ事項で、進めていきたいと考えています。

さらには、会員にロータリーの理解を深める。及び、クラブ活性化とリーダーを育てる。対象は新会員から5年未満の初級から始めますが、実際には全会員が対象だとお考えください。他クラブの事例をクラブに情報提供をすること(増強・公共イメージ・クラブ運営の在り方等)や、RI、R財団、米山、地区情報のクラブへの伝達をどうしたらよいかということをこれから議論していきます。

参考図 田中PGG力作「ロータリー大河の系図」



RID 2780

茅ヶ崎ロータリークラブ週報

2022-2023 年度テーマ



イマジン
ロータリー

Painted by Kenzo Tanaka

第 63 代会長 中山富貴子
第 63 代幹事 富田 桂司

2022年9月22日 研修委員会卓話「多地区合同青少年交換プログラムって何？」 水嶋 聡会員

RIJYEC から RIJYEM に

一般社団法人国際ロータリー(R:)日本青少年交換多地区合同機構(RI Japan Youth Exchange Multi District organization)の頭文字を集めて RIJYEM(ライジェム)と称します。国際ロータリー公式プログラムの 青少年交換プログラム に対し、設立された、管理システムとなります。

過去には、こんなトラブルの事例がありました。2004年大阪国際大会にて、事務局報告より、青少年交換留学生が、日本受入クラブ(ホストクラブ)の会長によってセクハラの有った事が報告され、大問題になりました。事例を踏まえ、本題に入ります。

2000年7月、ロータリーの青少年プログラムを支援する組織として設置された JYEC(日本青少年交換委員会)でしたが、2005年 RI の通達により、青少年交換プログラムに参加する地区は、法人化、賠償責任保険加入、危機管理委員会設置の、3条件を満たさなければならないとのことで、2007年7月に、NPO 法人 RIJYEC(国際ロータリー日本青少年交換委員会)、として設立しました。

さて、2017年1月に、RI から「ロータリー青少年保護の手引き」が世界のガバナー宛てに配信されました。これはロータリアンに 青少年の安全を考え、彼らを守るために、最善を尽くす責任を課した「青少年と接する際の、行動規範に関する声明」の具体的な指針となるものです。これには、RI の常設プログラムに指定されている青少年プログラム、すべてが包括されています。この「手引き」を契機に RIJYEC 理事会は、34地区ガバナーのご賛同と地区内クラブの了承を得て、青少年交換プログラムを、RI の「多地区合同青少年交換プログラムとして進め、加えて多地区合同組織体として法人化することにしました。そして、2018年4月に RIJYEC を改編した RIJYEM が設立されました。

RIJYEC および RIJYEC の歴史

青少年交換プログラムは、基本的には、クラブ対クラブのプログラムだが、現実的には、地区対地区 とのプログラムとして、世界的に展開されています。また、国を超える プログラムであるため、日本 34 地区 が共通に抱える課題も多く、地区独自で対応できない、あるいは解決できない問題も存在する。

当時は、地区ガバナーと、地区青少年交換委員会との間に、少なからぬ問題を抱える地区もありました。また、青少年交換プログラムに携わる会員が、地区ガバナーを無視して、プログラムを推進している、と言われていた地区もあり、地区ガバナーと地区青少年交換委員会との間に存在する問題は、長年の懸案事項でもありました。またロータリー青少年交換連絡所とガバナー会との関係も、しっくりといていなかったのも、これもまた事実でありました。そこで、ロータリー青少年交換連絡事務所業務に代わるものとして、青少年交換プログラムで、各地区が抱えている問題点の改善および、プログラムの 更なる発展を期すことを目的とし、2000年7月1日、ガバナー会の中の小委員会として、ガバナー会青少年交換委員会(JYEC、Japan Youth Exchange Committee)が立ち上げられました。

ガバナー会 青少年交換委員会の主な活動項目は、

- 1) 地区青少年交換委員会からの ささまざまな相談に応じること。
- 2) 国際大会前 世界青少年交換役員会議へ出席して地域活動報告をすること。
- 3) ガバナー会 青少年交換委員会ホームページおよびメンバーリングリストを作製、管理、運営すること。
- 4) 全国青少年交換委員長 会議主催、ロータリー日本青少年交換 研究会の主催をするということでもあります。

国際ロータリー理事会は、青少年交換プログラムにおける虐待およびハラスメント防止のために、各地区に危機管理への対応を義務づけました。危機管理への対応が、適切に取られている地区へは、証明書を出し、証明書をもたらした地区でなければ、2006 - 2007 年度以降、青少年交換プログラムへの参加はできないとしました。

また同時に、米務省は、交流団体などが性的虐待の報告を怠るような事例が起きた場合、その著者が参加していた交換留学プログラムを停止すると警告。ガバナー会青少年交換委員会はこれに呼応し、2005 年に下部組織として、全国青少年交換委員長経験者などからなる、RI 指針検討委員会を立上げ対応しました。地区が危機管理へ対応していることの諸条件の中で、クリアしなければならない一番困難な条件が、「地区もしくは、地区青少年交換委員会の法人化」でありました。日本においては、各地区や各地区青少年交換委員会が、法人化する事はたいへん困難であることから、当時のガバナー会は、日本 34 地区が合同で国際ロータリー日本青少年交換委員会を設立し、この委員会を法人化することとした。

3 年間に渡る RI 指針検討委員会の言葉には表せない努力、また世界の青少年交換委員とも連携しながら、それぞれの国の法律・習慣などに照らし合わせる事など、諸条件をつけ国際ロータリーとのやり取りを重ねた。その結果、日本 34 地区全ては諸条件をクリアし、2008 年 2 月 1 日国際ロータリーより、青少年交換プログラムへの参画可能との認定証が届いた。

しかし、毎年国際ロータリーより送付されてくる年度更新書式を地区ガバナー・青少年交換委員長により必ず更新しなければならない。2009 - 2010 年度ガバナー会は、JYE の解散をし、その機能を RIJYEC へ移すことにした。2010-2011 年度から、RIJYEC は JYEC の活動項目を受け継ぐことになり、今日へ至っております。

まずは、青少年交換プログラムを円滑に進める事をきっかけに出来た、ライジェム、危機管理委員会ですが、2021 年度より正式に、クラブ全体に適応される事となりました。昨今での事例と致しましては 2020 - 2021 年度 2780 地区第 3 グループ内で、元青少年交換学生ローテックスの女性に対し、クラブ理由を付け、飲みを誘う等の強制や、家に花束を贈りつける等が報告され、セクハラ行為 問題となり、クラブ自体の解散が報告されました。悲しい事ですよね。

国際ロータリー正式プログラムである青少年交換プログラムは、各国の親善大使として、プログラムを経験し卒業した子供達が、世界でリーダーシップを取った時、世界から紛争は無くなるだろう、と言われていました。私達ロータリアンは、高い倫理観を、持ち続ける事を目標



とし、未来に羽ばたく子供達を応援する、青少年交換プログラムを応援してまいります。
ご清聴有り難う御座いました。



例会後、来年 1 月 12 日に予定されている第 3000 回記念例会に備え、初めての 3000 回例会実行委員会（委員長は杉本剛昭会長エレクト）が開催されました。